

# 固定資産台帳におけるリース期間定額法の扱い

「新・ネットde記帳」の固定資産台帳はリース期間定額法の償却計算には対応しておりません。  
お手数ですが、台帳等に表示させる場合は下記の入力例のような形で運用回避をお願いします。

①償却区分を任意償却に変更します。

②償却方法に『リース』と直接入力します。

※任意償却の場合、償却率は表示されません。

③備忘価額に残価保証額を入力します。

資産情報 1		資産情報 2		当期減価償却	
資産名称 *	機械設備 (リース資産)	管理コード		*は入力必須項目です。	
資産種別	機械及び装置	償却区分	任意償却	償却方法	リース
取得年月日 *	H 25/01/01	供用開始日 *	H 25/01/01	期首償	
取得価額 *	1,000,000	期首帳簿価額	0	当期償	
耐用年数 *	5 年	備忘価額	200,000	期末未償却残高	0
数量又は面積		割合	一般 100.000 % 農業 0.000 % 不動産 0.000 %		
会計単位	一般				
付箋					
新規					
キャンセル					
更新					

④摘要欄にリース回数を入力します。

資産情報 1		資産情報 2		当期減価償却	
増加事由	新品取得	圧縮記帳額	0	圧縮後取得価額	1,000,000
計上方法	資産計上	償却費計上方法	損益計算書	償却資産税	課税
摘要	リース回数60回	※青色申告決算書に記載される内容			
備考					
新規					
キャンセル					
更新					

⑤償却基礎金額に取得価額－残価保証額の金額を直接入力します。

⑥普通償却費に償却基礎金額×当年リース期間月数／全体のリース回数の金額を直接入力します。

資産情報 1		資産情報 2		当期減価償却	
普通償却費 *	160,000	償却基礎金額 *	800,000	本年中の償却期間	12 月
償却費合計	160,000	普通償却費	160,000	割	
新規					
キャンセル					
更新					